

國際時報の目的に就て

海外の出来事を弘く鳥瞰的に、然も敏速に解り易く、且出来得る限り正確に紹介する刊行物が、かなり世間から要求せられてゐる。國際時報は、この要求を満たんが爲に、生れたるものである。これは、外務省の受取る諸情報及國際事情に関する調查資料等を轉録して、月二回定期刊行するものである。素より其對象とする處は廣い公衆であるから、其研究も成べく平易を旨とし、又半月時報であるだけに、時として抽象的問題を免れないかも知れない。目指すところは國際生活に必要な知識、材料の普及であるから、今後各方面よりの希望を注意を置いて年と共に改善を加へ、後日完璧を期する所である。

國際時報第一卷第七號目次

(大正十五年七月二十五日)

時報

募集

- 國際聯盟……軍備縮少準備委員會(總報)……聯盟會館建築設計圖案競賽賞……(一)
- 米國……日米旅券簽證料廢止協定……國籍法改正後一年間の在米……(三)
- 加拿陀……保守黨政府の議會解散……(九)
- 佛蘭西……ブリアン内閣の財政案提出……モロッコ問題に関する佛……(九)
- 西協定調印……佛國對米債務支拂協定に對する新聞論調
- 獨逸……舊王侯財產沒收案……獨露新條約成立の經過と一般輿論……(一七)

- 白耳義……財政救済に關する緊急勅令案可決……………(三)
- 露西亞……露通商代表決定……極東委員會の職制……………(三)
- リスニア……スレゼキチユス内閣顔觸……………(五)
- 葡牙……ダ・コスタ政府轉覆カルモナ内閣成立……………(六)
- 羅馬尼……總選舉と政府黨の大勝……………(七)
- 土耳古……モスール英土條約……外交代表のヘヂヤズ駐劄……………(六)
- 波斯……メリク内閣顔觸……倫敦タイムスの最近波斯親……………(三)
- 埃及……アドリー・バンヤ内閣成立の經緯……カイロに於ける回……………(三)
- 教徒大會
- 佛領印度支那……河内帝國領事館開館……………(二)
- 濠洲……國際聯盟第七回總會議題に對するブルース首相の意見……………(二)
- 亞爾然丁……新議會開會……………(二)
- 海軍及空軍費可決
- エクリードル……エクリードル國の政變……………(四)
- 支那……杜錫珪内閣の現狀……反國聯軍の部署……李景林軍改編……………(四)
- 張作霖氏の歸奉……湖南省戰況……廣東省狀況……廣西省政府の成立……各地罷業狀況……胡庶華氏の赴日視察
- 復命書……濟南同仁醫院附設赤十字社救護事業の經過
- 吾府に於ける近東貿易會議……………(二)
- 國際時事半月日誌(百七月一日至七月十五日)……………(二)

3233

國際時報第一卷第七號目次

卷三十五

100

- 國際聯盟……軍備縮少準備委員會(續報)……聯盟會館建築設計圖案競賽……(一)  
○米國……日米旅券登記料廢止協定……國籍法改正後一年間の在米……(三)  
○出生兒童國籍調査……米國時事摘要(自三月十六日至四月十三日)  
○加那陀……保守黨政府の議會解散……(九)  
○佛蘭西……ブリアン内閣の財政案提出……モロッコ問題に関する佛……(九)  
○西協定調印……佛國對米債務支拂協定に對する新聞論調  
……減債基金部構成に關する大統領令  
○獨逸……舊王侯財產沒收案……獨露新條約成立の經過と一般輿論……(一七)

— 1 —

國際通商の目的は競争

洋外の出来事は弘く鳥瞰圖的に、然も敏速に解り易く、且出来得る限り正確に紹介する刊行物が、かなり世間から要求せられてゐる。國際時報は、この要求を満さん爲に、生れたるものである。これは、外務省の受取る諸情報及國際事情に関する調查資料等を翻譯して、月二回発刊行するものである。署より其對象とする處は、廣い公衆であるから、其研究も成べく平易を旨とし、又半月時報でもるだけに、時として拙速の誤を免れないかも知れない。目指すところは國際生活に必要な知識、材料の普及であるから、今後各方面よりの希望を注意を聽いて、年と共に改善を加へ、後日完璧を期する考である。

- 白耳義……財政救済に關する緊急勅令案可決……(三)
- 露西亞……露通商代表決定……極東委員會の職制……(三)
- 里斯ニア……スレゼキチユス内閣顧問……(三)
- 葡萄牙……ダ・コスタ政府轉覆カルモナ内閣成立……(三)
- 羅馬尼……總選舉と政府黨の大勝……(三)
- 土耳古……モスール英土條約……外交代表のヘヂヤズ駐劄……(六)
- 波斯……マリク内閣顧問……倫敦タイムスの最近波斯觀……(三)
- 埃及……アドリー・バシャ内閣成立の經緯……カイロに於ける回教徒大會……(三)
- 佛領印度支那……河内帝國領事館開館……(三)
- 濠洲……國際聯盟第七回總會議題に對するブルース首相の意見……(三)
- 亞爾然丁……新議會開會……(三)
- 亞爾然丁……海軍及空軍費可決……(三)
- エクリワドル……エクリワドル國の政變……(三)
- 支那……杜錫珪内閣の現狀……反國聯軍の部署……李景林軍改組……(三)
- 張作霖氏の歸奉……湖南省戰況……廣東省狀況……廣西省政府の成立……各地罷業狀況……胡庶華氏の赴日視察
- 復命書……濟南同仁醫院附設赤十字社救護事業の經過
- 君府に於ける近東貿易會議……(三)
- 國際時事半月日誌(自七月一日至七月十五日)……(三)
- 一九二六年度の獨逸國總豫算……(三)

□支那邊疆の研究（其四）  
（二三）  
□支那海關員採用試験

— 4 —

國際聯盟

時報

軍備縮少準備委員會（續報）

五月十八日よりシユネーヴに於て閉催中の軍備縮少準備委員會は二箇の小委員會を設けて起草委員會を作成の諸議題について審議を進めつた。（本誌第四號參照）右の中軍事専門家より成る第一委員會は更に空軍、海軍、陸軍の三分科會を組織して六月二十二日よりそれゝ研究を重ねるところあつた。其結果右第一委員會は七月六日至り第二問（ロ）軍備縮少の意義及第三問（甲）列國陸海空軍比較の標準如何の研究を終了したので一先づ休會、八月一日再び會合して他問題の研究を爲す筈である。

國際聯盟會館建築設計圖案懸賞募集

國際聯盟に於ては從來總會議場に充つべき建物なく總會毎に臨時議場の借入を爲してゐたが斯くては不便が多いので過般來之が新築を企圖し居たところ今般愈々敷地が確定したるを以て聯盟事務局の事務所と共に

— 1 —

8236